



全日本シクロクロス、エリートチャンピオン竹之内（先頭）と2位辻浦

シクリスムエコー No.186 2011年12月号



第17回全日本シクロクロス選手権大会 2

'11-12UCIトラック・ワールドカップ・クラシクス #2 4
2012年の主要大会予定 5



新年のご挨拶 6

各大会日本代表選手団 6
競技大会結果 6

第42回全日本室内自転車競技選手権大会 7
第42回全日本室内自転車競技選手権大会 PHOTO 8



この広報誌は、競輪の補助金を受けて作成しました。

<http://ringring-keirin.jp>

第17回全日本シクロクロス選手権大会

男子・辻浦10連覇ならず、女子・豊岡は7連覇!



男子エリートのスタート

女子チャンピオン豊岡(後ろに2位の宮内が見える)



男子エリート、竹之内(左)と辻浦

男子ジュニアのスタート



滋賀県高島市のマキノ高原において、第17回全日本シクロクロス選手権大会が開催された。

まず、男子ジュニアがスタート。昨年からできたこの部門、初代チャンピオン沢田が2連覇を果たした。

次の女子、豊岡が先行するが序盤は福本が食い下がる。そして野洲大会勝者の宮内が福本をパスし豊岡に迫る。レース前から体調がすぐれない豊岡の顔が歪むが、8秒のタイム差を持って7連覇を達成した。

男子エリートは辻浦と竹之内の一騎打ちとなった。スタート直後から2人のランデブーとなり、抜きつ抜かれつの白熱した接戦が繰広げられた。10連覇を目前に辻浦は力尽き、新チャンピオン竹之内が誕生した。



男子エリート、辻浦（中央）と竹之内



女子チャンピオン豊岡



男子ジュニアのチャンピオン沢田

【競技結果】

第17回全日本シクロクロス選手権大会
(2011/12/11 滋賀・高島)

男子エリート

- 1 竹之内 悠 Team EURASIA 1:00:16
- 2 辻浦 圭一 ブリヂストンアカー 1:00:52
- 3 山本 幸平 ブリヂストンアカー 1:02:00

女子

- 1 豊岡 英子 パナソニックレース 40:18
- 2 宮内佐季子 CLUBviento 40:26
- 3 福本 千佳 シルバスト同志社大学 41:20

男子ジュニア

- 1 沢田 時 ENDLESS 41:36
- 2 横山 航太 快レーシング 41:45
- 3 中井 路雅 瀬田工業高校 42:20



11-12UCIトラック・ワールドカップ・クラシクス#2



日本からは9名が参加

ロンドン・オリンピックの参加資格
 枠獲得のためのポイント付与対象大会
 となっているワールドカップ第2戦が
 11月30日から12月3日の4日間、
 南米コロンビア・カリで開催された。

世界各国から56チーム・男子174
 名、女子117名の計291名がエント
 リー、日本からは松本整総監督のも
 と男子4名、女子5名の計9名の選
 手が参加した。

オムニアムでは、西谷泰治(愛三工
 業)が15位、田畑真紀(ダイチ)が
 16位。チームスプリントでは男・女と
 もに10位という成績であった。ケイ
 リンでは1回戦、スプリントでは予選
 を突破することができなかった。

次のワールドカップ第3戦は、中国・
 北京で1月12日から15日に開催さ
 れる。

【競技結果】

2011-2012

UCIトラック・ワールドカップ・クラシクス#2
(2011/11/30-12/3 コロンビア・カリ)

男子スプリント

- 1 BOTTICHER Stefan ERD
- 2 LEVY Maximilian GER
- 3 FORSTEMANN Robert ERD
- 26 河端 朋之 JPCA JPCU 岡山
- 40 坂本 貴史 JPCA JPCU 青森

男子1kmタイムトライアル

- | | | |
|----|--------------------------|----------|
| 1 | PERVIS Francois FRA | 1:00.075 |
| 2 | VAN VELTHOOVEN Simon NZL | 1:01.160 |
| 3 | DITZEL Filip CZE | 1:02.009 |
| 13 | 坂本 貴史 JPCA JPCU 青森 | 1:05.176 |

男子ケイリン

- 1 LEVY Maximilian GER
- 2 PERVIS Francois FRA
- 3 CANELON Hersony VEN
- 20 河端 朋之 JPCA JPCU 岡山

男子チームタイム

- | | | |
|----|-------------------------|-----|
| 1 | ARANGO Juan Esteban COL | 28p |
| 2 | BELL Zach CAN | 33p |
| 3 | COQUARD Bryan FRA | 34p |
| 15 | 西谷 泰治 愛知 愛三工業 | 85p |

男子チームスプリント

- | | | |
|----|------------------|--------|
| 1 | Germany | 43.311 |
| 2 | Team Erdgas 2012 | 44.230 |
| 3 | Venezuela VEN | 43.991 |
| 10 | 日本 雨谷・河端・坂本 | 45.340 |

女子スプリント

- 1 VOGEL Kristina GER
- 2 CUEFF Virginie FRA
- 3 BARANOVA Viktoria RUS
- 28 石井 寛子 茨城
- 29 前田佳代乃 鹿児島 鹿屋体育大学

女子ケイリン

- 1 KRUPPECKAITE Simona LTU
- 2 VOGEL Kristina GER
- 3 CUEFF Virginie FRA
- 13 前田佳代乃 鹿児島 鹿屋体育大学
- 31 石井 寛子 茨城

女子スクラッチ(10km)

- 1 DRUYTS Kelly BEL
- 2 PAWLOWSKA Katarzyna POL
- 3 NA Ahreum KOR
- 上野みなみ 青森 鹿屋体育大 予選敗退

女子チームタイム

- | | | |
|----|------------------|-----|
| 1 | HAMMER Sarah USA | 14p |
| 2 | WHITTEN Tara CAN | 28p |
| 3 | TROTT Laura GBR | 29p |
| 16 | 田畑 真紀 JPCA たい | 94p |

女子チームスプリント

- | | | |
|----|----------|--------|
| 1 | Germany | 33.143 |
| 2 | Ukraine | 33.869 |
| 3 | Russia | 33.207 |
| 10 | 日本 前田・石井 | 35.684 |

女子3km団体追抜競走

- | | | |
|----|---------------|----------|
| 1 | Great Britain | 3:21.830 |
| 2 | New Zealand | 3:25.618 |
| 3 | United States | 3:22.090 |
| 16 | 日本 田畑・加瀬・上野 | 3:34.790 |

2011-2012 UCIトラック
ワールドカップ・クラシクス第2戦
日本代表選手団

大会名 2011-2012 UCIトラック
 ワールドカップ・クラシクス第2戦
 開催場所 コロンビア・カリ
 大会日程 2011年11月30日～12月3日
 派遣日程 2011年11月25日～12月6日
 代表選手団

監督 松本 整 (JCFナショナルチーム総監督)

コーチ 坂本 勉 (ナショナルコーチ)

村田 正洋 (アシスタントナショナルコーチ)

吉井 功治 (JCF強化コーチ)

メカニック 森 昭雄 (JCF強化スタッフ)

マッサージ 柳 浩史 (JCF強化スタッフ)

アドバイザー 沖 美穂 (JCF強化アドバイザー)

選手 雨谷 一樹 (JPCA・JPCU 栃木)

坂本 貴史 (JPCA・JPCU 青森)

河端 朋之 (JPCA・JPCU 岡山)

西谷 泰治 (愛知・愛三工業レーシングチーム)

石井 寛子 (茨城)

前田佳代乃 (鹿児島・鹿屋体育大学)

田畑 真紀 (JPCA・ダイチ)

加瀬加奈子 (新潟・日本競輪学校)

上野みなみ (青森・鹿屋体育大学)

新しい翼で、世界の空へ。

member of oneworld



JAPAN AIRLINES

2012年の主要大会予定

期日	大会名	種目	場所
1月12日～15日	2011-2012UCIトラック・ワールドカップ・クラシクス#3	TR	中国/北京
1月28日～29日	2012年シクロクロス世界選手権大会	CX	ベルギー/コクサイデ
2月8日～18日	第32回アジア自転車競技選手権大会	TR・RR	マレーシア/クアラルンプール
2月8日～18日	第19回アジア・ジュニア自転車競技選手権大会	TR・RR	マレーシア/クアラルンプール
2月16日～19日	2011-2012UCIトラック・ワールドカップ・クラシクス#4	TR	イギリス/ロンドン
3月22日～25日	平成23年度全国高等学校選抜自転車競技大会	TR・RR	福岡/北九州・熊本/山鹿
4月4日～8日	2012年UCIトラック世界選手権大会	TR	オーストラリア/メルボルン
4月8日	第37回チャレンジサイクルロードレース大会	RR	静岡/日本CSC 5kmサーキット
4月22日	チャレンジ・サイクル・トラックレース	TR	未定
4月28日～29日	第17回ジュニア全日本選手権ロード・レース	RR	岩手/八幡平
4月28日～29日	第81回全日本アマチュア自転車競技選手権大会ロード・レース	RR	岩手/八幡平
4月28日～29日	第15回全日本自転車競技選手権大会ロード・レース	RR	岩手/八幡平
5月14日～14日	第59回全日本プロ選手権自転車競技大会トラック・レース	TR	群馬/グリーンドーム前橋
5月20日～27日	第15回ツアー・オブ・ジャパン	RR	未定
5月24日～27日	2012年UCI BMX世界選手権大会	BMX	イギリス/バーミンガム
5月26日～27日	第81回全日本アマチュア自転車競技選手権大会トラック・レース	TR	長崎/佐世保
5月31日～3日	第14回TOUR de 熊野	RR	和歌山/熊野他
6月2日～3日	第25回全日本MTB選手権大会	MTB	未定
6月17日	2012年全日本選手権個人タイム・トライアル・ロードレース	RR	秋田/大湯
7月28日～12日	第30回オリンピック競技大会	RR・TR・BMX・MTB	イギリス/ロンドン
8月11日～12日	2012年JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会	TR	静岡/伊豆ベロドローム(予定)
8月16日～19日	2012年MTBアジア選手権大会	MTB	レバノン/Baskinta
8月22日～26日	2012年UCIジュニアトラック世界選手権大会	TR	ニュージーランド/インバーカーギル
8月24日～26日	第15回全日本自転車競技選手権大会トラック・レース	TR	静岡/伊豆ベロドローム(予定)
8月28日～9日	2012年UCIマウンテンバイク&トライアル世界選手権大会	MTB・TRIAL	オーストリア/ザールフェルデン・レオガンク
8月30日～8日	ロンドン2012パラリンピック競技大会	TR・RR	イギリス/ロンドン
9月7日～9日	第47回全国都道府県対抗自転車競技大会	TR・RR	東京/立川・八王子、あきる野、檜原、奥多摩
9月14日～17日	ツール・ド・北海道2012	RR	北海道/道北～道央
9月15日～23日	2012年UCIロード世界選手権大会	RR	オランダ/リンブルフ
10月3日～7日	第67回国民体育大会自転車競技会	TR・RR	岐阜/岐阜・美濃
10月6日～7日	2012年マウンテンバイク・マラソン世界選手権大会	MTB	フランス/オルナン
10月20日～21日	2012ジャパンカップサイクルロードレース	RR	栃木/宇都宮
10月21日	日本スポーツマスターズ2012自転車競技会	RR	高知/高知
10月下旬	2012年全日本BMX選手権大会	BMX	静岡/日本CSC
11月2日～4日	第76回UCI室内自転車競技世界選手権大会	Indoor	ドイツ/アシャッフエンブルク
12月9日	第18回全日本シクロクロス選手権大会	CX	未定

株式会社パールイズミ 〒130-0026 東京都墨田区両国2-4-2 Tel.(03)3633-7556 Fax.(03)3633-7627

自転車を愛する すべての方へ。

サイクリストの声に耳を傾けることから
最先端のウェアは生まれてきました。

iQ
PEARLIZUMI

<http://www.pearlizumi.co.jp>

新年のご挨拶



財団法人
日本自転車競技連盟
会長 富原 忠夫

平成24年の幕開けにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
また、東日本大震災で被災されました皆さまへ心よりお見舞い申し上げます。
昨年4月に新会長として就任してから、JCFを変えるのが私の使命であると感じております。特に昨今の経済事情により、大幅な事業削減による経費縮小が求められています。
そこで、JCFを立て直すために、まず大きな改革が必要と考えました。過去にとらわれず、斬新な発想で事業を推進していかなければ、これまでのように大会開催や国際大会への選手団の派遣も困難になってきます。
今年は、4年に一度のオリンピック・イヤーであり、現在ロンドンオリンピックの参加枠が確保できている種目は、男子ロード2枠、男子MTB 1枠です。更なる参加枠獲得のため、選手は国際大会で好成績を上げるべく努力を重ねております。そのためには財源が必要ですが、現在の財政状況ではそれすら十分とはいえない状況となっております。しかし、「やれば出来る!」を信じて今年一年更なる挑戦をしていきたいと思っております。
ロンドン・オリンピックでのメダル獲得を目標に、関係者一同が力を合わせ邁進していく所存です。どうか皆様方の倍旧のご指導、ご支援をたまわりますようお願い申し上げます。
最後になりましたが、本年も皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

第17回日韓学生対抗自転車競技大会日本代表選手団

大会名 第17回日韓学生対抗自転車競技大会
開催場所 大韓民国・羅州
大会期間 2011年11月4～5日
派遣期間 2011年11月2～6日
代表選手団
団長 井関 康正 (日本学生自転車競技連盟理事長)
副団長 高松 彰 (全国高体連自転車競技専門部部長)
監督 若杉 茂樹 (大学/中京大学コーチ)
監督 川口 敬二 (高校/岡山県立岡山工業高校教諭)
監督 大野 直志 (女子/青森県立八戸工業高校教諭)
総務 河西勇太郎 (慶應義塾大学)
選手 新納 大輝 (鹿児島・鹿屋体育大) 長瀬 幸治 (埼玉・鹿屋体育大)
末木 浩二 (山梨・日本大) 佐々木 龍 (神奈川・早稲田大)
榊原 健一 (愛知・中京大) 川口 聖二 (岐阜・岐阜第一高)
堀 兼壽 (岐阜・岐阜第一高) 橋本 英也 (岐阜・岐南工業高)
野原 雅也 (福井・春江工業高) 奥村 諭志 (岡山・岡山工業高)
小島 啓子 (千葉・日本体育大) 廣本 茜梨 (大分・環太平洋大)
塚越さくら (鹿児島・鹿屋体育大) 中村 友香 (奈良・奈良北高)
三宅 玲奈 (岡山・岡山工業高)

トラック・アジアカップ・マレーシアラウンド代表選手団

大会名 ACCトラック・アジアカップ2011マレーシア・ラウンド
開催場所 マレーシア・クアラルンプール
大会期間 2011年12月16～18日
派遣期間 2011年12月14～20日
代表選手団
監督 松本 整 (JCF ナショナルチーム総監督)
コーチ 吉井 功治 (JCF 強化コーチ)
アドバイザー 沖 美穂 (JCF 強化アドバイザー)
メカニック 鬼原 積 (JCF 強化スタッフ)
マッサー 酒井 修 (JCF 強化スタッフ)
選手 稲毛 健太 (JPCA・和歌山)
和田真久留 (JPCA・神奈川)
西谷 泰治 (愛知・愛三工業レーシング)
盛 一大 (愛知・愛三工業レーシング)
石井 寛子 (茨城)
前田佳代乃 (鹿児島・鹿屋体育大学)
田畑 真紀 (JPCA・ダイチ)
加瀬加奈子 (新潟・日本競輪学校)
上野みなみ (青森・鹿屋体育大学)

2011年UCI世界室内自転車競技選手権大会日本代表選手団

大会名 2011年UCI世界室内自転車競技選手権大会
開催場所 鹿児島・鹿児島アリーナ 大会期間 2011年11月4～6日
チームリーダー 宮川 廣平
コーチ 大野 和俊・濱田美穂子・Petra Murke
選手
サイクリンガ 木下 直也・松田 鋼 (VfH 東京)・村上 裕亮・合田 昌司 (RSV 大阪)
サイクリンギニア 芦田 史朗 (滋賀 CFC ブルーレイクエンジェル)・芝山 耕輔 (VfH 東京)
堀井 和美 (滋賀 CFC ブルーレイクエンジェル)・佐藤 凧沙 (SFC アンジー)

競技大会結果

大会名、チーム名等については略して記載

信州刈野辺山高原ラウンド (UCI クラス2) (2011/11/27 長野・南佐久)

男子リト

1	竹之内 悠	Team EURASIA	59:01
2	辻浦 圭一	ブリヂストン・アンカー	+0:19
3	山本 幸平	ブリヂストン・アンカー	+0:31

女子リト

1	豊岡 英子	パナソニックデイス	40:56
2	福本 千佳	シルバースト同志社大学	+00:46
3	Tina Brubaker	VANILLA	+01:34

レクシヨソリス 総合結果

男子リト

1	辻浦 圭一	120	120	60	300
2	竹之内 悠		60	120	180
3	小坂 正則	60	50	30	140
4	丸山 厚	50	30	40	120
5	小坂 光	40	40	20	100
6	山本 幸平			50	50
7	池本 真也	30	15	5	50

8	山本 和弘			25	25
9	合田 正之	25			25
10	畑中 勇介		25		25

男子U23

1	木村 圭佑			60	60
2	伊澤 広大			30	30
3	中村龍太郎			25	25

女子

1	豊岡 英子	120	60	120	300
2	宮内佐季子		120	50	170
3	福本 千佳		50	60	110
4	中道のぞみ	60		25	110
5	上田 順子		40	30	70
6	山口 博子	50			50

第42回全日本室内自転車競技選手権大会

サッカーは木下・松田、フィギュアは芦田・堀井が連覇!



第42回全日本室内自転車競技選手権大会が、滋賀県草津市の立命館大学びわこキャンパスで、12月17・18日の2日間開催された。

サイクルサッカーは初日のファーストステージで1位になった6チームと、2位チーム・プレーオフを勝ち抜いた

2チームの合計8チームが2日目のセカンドステージへ進出、そこから4チームが準決勝へ進んだ。セカンドステージまでは大差で勝ち抜いてきた本命のVfH東京1の木下・松田ペアもベテランNITTSU松本・宮本ペアには大苦戦。0対0で前半を終了。そして後半、先制点を奪取したのはNITTSUだった。VfH東京1はその後なんとか同点にもちこみ、PK戦で決勝への切符を挽ぎ取り、全日本大会5連覇を達成した。また大学勢の健闘も目立ち、桃山学院大学1が6位入賞した。

サイクルフィギュア男女シングルは

従来と異なり、初日のファーストトライアル上位2名により2日目にファイナルトライアルが行われ、男子は芦田史朗、女子は堀井和美が連勝記録を伸ばした。

【競技結果】

第42回全日本室内自転車競技選手権大会 (2011/12/17-18 滋賀・草津)

サイクルサッカー

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 VfH東京1 | 木下直也・松田 鋼 |
| 2 SFCアヅー-滋賀 | 田中勝也・三須友晶 |
| 3 RSV大阪 | 合田昌司・村上裕亮 |

フィギュア男子シングル

- | | | |
|---------|---------------|--------|
| 1 芦田 史朗 | 千葉 ブルレイクエンジェル | 102.20 |
| 2 芝山 耕輔 | 東京 VfH東京 | 62.34 |

フィギュア女子シングル

- | | | |
|---------|---------------|-------|
| 1 堀井 和美 | 滋賀 ブルレイクエンジェル | 80.34 |
| 2 佐藤 風沙 | 京都 SFCアヅー | 55.63 |

連盟の動き (11月下旬~12月下旬)

- 11月22日 第1回ロード合宿
- 31日 2011-12トラックワールドカップ第2戦選手団出発
- 12月14日 トラックアジアカップ2011マレーシアR選手団出発
- 14日 トラック短距離合宿
- 15日 ジュニアロード合宿
- 16日 第2回ロード合宿
- 19日 平成23年度第7回広報部会
- 19日 平成23年度第5回常務理事会・第4回選手強化本部会

- 於:千葉・鴨川 (~26)
- 於:コロンビア・カリ 帰国→12/6
- 於:マレーシア・クアラルンプール 帰国→12/20
- 於:静岡・日本CSC (~19)
- 於:沖縄 (~19)
- 於:千葉・鴨川 (~22)
- 於:東京・日本自転車会館3号館3階
- 於:東京・日本自転車会館3号館4階

無限の夢へ、走りだそう。



RING!RING!
プロジェクト

競輪の補助事業



第42回 全日本室内自転車競技選手権大会



サイクルフィギュア男子、芦田



サイクルフィギュア女子、堀井

< JCF オフィシャル・スポンサー >



< オフィシャル・サプライヤー >



シクリスムエコー No.186 2011年12月号

発行/財団法人日本自転車競技連盟

発行人/富原忠夫

編集人/塚本芳大

編集事務局/財団法人日本自転車競技連盟事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-3 日本自転車会館内

TEL03-3582-3713 FAX03-5561-0508 <http://www.jcf.or.jp/>

